

西駒郷だより

NISHIKOMAGOU DAYORI

No.153

発行

長野県西駒郷

指定管理者(社福)長野県社会福祉事業団

長野県駒ヶ根市
下平2901-7



味付けは任せる!



仕込み中



入念に打ち合わせを

ま
つ
り
の
準
備



西駒郷産直です

全
集
中

第16回にしこま祭開催

コロナを吹き飛ばせ!



所長

挨拶



保護者会長



どれにしようかなあ

ま
つ
り
当
日



あたり!!



また夕コだ!!



狙いを定めて、エイッ!!



こぼさな



いる?

コロナとどう闘うか

当所の対応方針

昨年は新型コロナウイルス感染症により、「障がい者スポーツ大会」を始め多くのイベントが中止となりました。

また、昨年の3月と5月には新型コロナウイルスへの対応のため、通所サービスの縮小、短期入所サービスの中止などを余儀なくされました。

当所においても次のような感染予防対策を行い、幸いなことに今のところ感染者は出ていない状況です。

しかしながら、未だに収束の兆しも見えないうえ、感染者の増加が続いており、感染状況に応じては提供するサービスの縮小、中止などを考えていく必要があります。

具体的には、各圏域及び長野県における感染者の状況（レベル）に応じて、日中活動での入所者、通所者の分離、通所利用の自粛要請及び通所サービスの中止等を考えております。

レベル毎のサービス提供は別表をご覧ください。

当所における予防対策

○体温測定

・利用者

起床時、午前中に測定し、37.5℃以上又は37.2℃以上で風邪症状のある場合は、通所の方には帰宅又は自宅での静養並びに入所者は居室での静養

・職員

出勤時に体温測定を行い、発熱がある場合は自宅で静養

○アルコールによる除菌

1日に1回以上はアルコールによるふき取りでの除菌の実施。特に、利用者が触れる頻度の高い箇所（ドアのノブ、手摺り、椅子など）は必要に応じて複数回実施

○マスクの着用

職員は常時着用の義務付け
利用者については、着用可能な方には協力依頼

○手洗い

マスクの着用など自分で感染予防が難しい利用者が多いため、予防効果が高い手洗いの積極的実施
1日に10回程度は行うように支援員に指示

○外出制限

・利用者（入所者）

人込みは避け、外食は原則禁止
テイクアウトで対応

・職員

感染が拡大している地域への出張及び移動・宿泊の自粛

レベル	アラート	感染状況	西駒郷のサービス提供について
1	平常時	感染者の発生が落ち着いている	・ 通常
2	注意報	感染が確認され、注意	・ 通常
3	警報	感染の拡大に警戒	・ 入所、通所の分離 ・ 短期入所受入れ中止 ・ 家族交流中止 ・ 外来者の管理棟を除く施設内立入り禁止（上伊那地区の感染状況により対応を検討）
4	特別警報	感染が拡大している	・ 入所、通所の分離のうえ通所利用者に自粛の要請 ・ 短期入所受入れ中止 ・ 家族交流の中止 ・ 外来者の原則施設内立入り禁止（上伊那地区の感染状況により対応を検討）
5	非常事態宣言	感染が顕著に拡大	・ 通所サービスの中止 ・ 短期入所受入れ中止 ・ 外来者の施設内立入り禁止（上伊那地区の感染状況により対応を検討）
6	緊急事態宣言		・ 通所サービスの中止 ・ 短期入所受入れ中止 ・ 外来者の施設内立入り禁止

アトリエ「風と太陽」

オープンアトリエ「風と太陽」は
コロナ感染症対策で3月より長らく
休講していましたが、6月からは再
開しています。毎回参加いただく常
連の方々に加え、嬉しいことに新し
い参加者も少しずつ増えてきました。

制作する内容や使用する画材は皆
さん異なり、それぞれが自由に取
組んでもらえるよう環境を整えてい
ます。毎回、何十枚も好きな言葉を書
く方、制作後に講師とお話する
のが好きな方など、それぞれがア
トリエを通して楽しく過ごす場になっ
ています。

1月には展示会も計画しますので、
それに向けてより楽しい制作の場
になるよう今後も取り組んでいきま
いと思います。



駒ヶ根日中支援課

夏の収穫祭

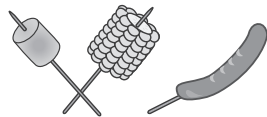
令和2年7月29日に夏の収穫祭が
行われました。今年はコロナ感染対
策で密を避けるため、職員がきゅう
りやナスのお面を付けて各部屋を回
り、事前に利用者を選んでもらった
ジュースとお菓子を配りました。
利用者は食べ物を楽しそうに受け
取っていました。



BBQ(バーベキュー)

9月11日にすまいる棟の中庭でB
BQをしました。トウモロコシやマ
シマロ、ウインナーをBBQコン
ロで焼き、デザートにスイカを食べ
ました。

コンロの火を珍しそうに見に行く
方や、いい香りに誘われて中庭に出
る利用者の姿が見られました。何度
もお代わりをする利用者もあり、嬉
しそうなお顔が見られました。



ハロウィンイベント

10月30日にハロウィンイベントで
ハロウィンウォーキングをしました。
仮装をした利用者が散歩しながら
各課を回り紙で作った飴をもらいま
した。

散歩が終わると部屋に戻り、カボ
チャプリンを食べました。秋の晴天
の日に、イベントを楽しみました。



企画調整課

すみれホームの様子

余暇活動として季節に応じた食事もあやつを楽しんでいます。



おいしいの作るぞ!!

うまい!

相談支援専門員の仕事

利用者の方の生活や日中活動について現場の支援者と一緒に考えていきます。

一人ひとりに合わせて相談に乗っています



ひまわり支援課

夏祭り

8月16日に夏祭りを行いました。みんなで揃いの法被を着たり、スイカ割りをしてスイカを食べたり、プールに入つて水鉄砲で遊ぶ人もいました。夜には中庭で花火を行いました。みんなで手持ち花火で遊んだり、打ち上げ花火や吹き上げ花火を眺めました。夏を感じる良い行事になったと思います。



軽スポーツ

9月27日に休日行事として、軽スポーツを行いました。中庭に出て輪投げや玉入れ、ストラックアウトなど、それぞれ興味のある競技をして体を動かした後、最後には参加できる人みんなで短距離走も行いました。天気も良く暖かい陽気の中、楽しく運動ができました。



さくら支援課

焼きたてアツアツが美味しいね

9月27日(日)に、さくら支援課5・6寮で、お好み焼きを皆で作り、食べました。今年度は、新型コロナウイルスの影響で、外出や外食をする事もままならず、利用者の皆さんの楽しみも少なくなっています。そのような中でのお好み焼き会でした。

まずは、宮崎主任さんがプロも顔負けの包丁さばきでキャベツの千切をし、とき卵の中にたくさんのお肉を入れて焼き始めました。

利用者さんが交代でお好み焼きをひっくり返し、焼きあがるのを皆で待ちました。

いよいよ焼き上がりました。ソーシヤマコネーブ等をかけて完成です。中にはもう待ちきれず、ホットプレートに直接手を伸ばすおちゃめな利用者さんも約一名??

とても美味しくいただくことができました。



わーく宮田

紬縫製班

わーく宮田紬縫製班では、今年度新型コロナウイルス感染症予防対策のための「布マスク」、またレジ袋有料化に伴い必要度が増した「エコバッグ」の販売を始めました!

さまざまな柄や生地があるので、ぜひ自分好みの一枚を見つけてみてはいかがでしょうか。また、ご家族やお友達へのプレゼントにしてみてもいいでしょう。



商品は紬縫製班で販売しています。他にも「ベルシャイン駒ヶ根店」でも販売をしています。

サイズ等もご希望に合わせて製作可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

問合せ先 ☎0265-81-6566

課題解決の方法は

～所内委員会紹介～

西駒郷では所内で起きる様々な課題などに対応するため、課題に応じて委員会を設けています。

委員会には、情報の共有と統一した対応、連携を図るため、各課から職員が参加しています。

現在、西駒郷には次のとおり16の委員会があります。

西駒郷の委員会

- ・安全衛生委員会
労働者の職場の安全・衛生を検討し提言
- ・苦情解決委員会
施設運営等についての苦情内容を検討し提言
- ・防災管理委員会
地震、大雨などの対策の検討と避難訓練の実施
- ・感染症対策委員会
インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症対策の検討・実施
- ・虐待防止委員会
虐待事案への対応等を検討、実施
- ・リスクマネジメント委員会
事故の分析と予防策の検討、実施
- ・環境整備委員会
敷地内の環境整備の検討、実施

- ・サービス管理委員会
利用者に提供するサービスの検討
- ・保健委員会
利用者の健康維持及び向上の検討、実施

給食委員会

利用者の食事について検討

ボランティア委員会

ボランティアの活用を検討

広報委員会

にしこまごうだより等の編集、発行

にしこま祭実行委員会

障がい者文化芸術活用実行委員会

利用者の絵画などの文化活動の検討、活動への参加、出展

障がい者スポーツ大会西駒郷実行委員会
各種スポーツ大会への参加

ふれあいの広場西駒郷実行委員会
駒ヶ根市が主催する当該催しものへの参加



給食委員会の様子

ご意見お聞きします

苦情解決委員会

利用者の皆さんは日々、西駒郷を利用しています。入所の方は生活の場として、通所の方は日中活動の場として利用しています。

食事、入浴、活動を行う際には常に職員と共に行っています。時にして職員からの支援のやり方や声掛けが利用者の皆様の意にそぐわないこともあります。

そのことを職員には直接伝えられないこともあるため、利用者の皆様のような意見をくみ取り、解決をするため当所では「苦情解決委員会」を設置しています。

利用者の意向と施設側の考えが対峙することもあるため、中立な立場の方（第三者委員）を加え委員会を構成しています。

当委員会では利用者の皆様、そのご家族、地域の方々から寄せられた苦情・意見について出された背景を確認し、当所の考え方、今後の対応策などを聞いたうえで委員同士で意見交換を行います。

そこでは第三者委員の皆様が有している経験・知識を基に解決策を模索していただいています。

なお、第三者委員には公平を期すため、当所との利害関係がなく、広い見識と専門性を有する、民生委員を経験された者、地域で福祉活動を行っている者、福祉行政に携わった者等の皆さんにお願いをしています。

また、平成30年度から、直接、利用者の皆さんの意見を聞くため、月1回利用者懇談会を開催し、利用者から好評を得ています。

今年度は新型コロナウイルスの影響で利用者との交流はできませんが、環境が整い次第再開したいと考えております。

第三者委員紹介

- 堀千代美委員 土方照子委員
- 中城正昭委員 堀川文英委員
- 小林 博委員 宮澤多恵子委員

令和元年度の苦情件数

令和元年度に受付けた苦情件数は6件でした。

内訳

- 利用者：…1件 保護者：…2件
- 住民：…2件 業者：…1件

内容

- 利用者支援：…3件
- 交通法規：…1件
- 迷惑行為：…2件

※苦情、ご意見がある方は下表に記載されている電話番号、メールにてご連絡ください。

担当：西駒郷 総務課
TEL.0265-82-5271
FAX.0265-81-1254
e-mail:nishisho@cek.ne.jp

西駒郷に来る前は病気や治療を中心に考える仕事をしていましたが、ここでの“支援”という考え方にとても新鮮さを感じています。1日も早く皆さんの名前と顔を覚えて関わりを持っていきたいなと思っています。
よろしく願いいたします。

総務課 看護師 竹村 美保



出身の中信地域とは違った、伊那谷の気候や風土に毎日が驚きと発見ばかりです。職員及び利用者の皆様の縁の下の力持ちとなれるよう、業務に取り組みたいと思います。

総務課 主事 野澤 勇貴

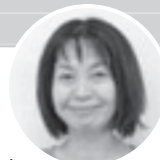


障がいのある方々に関わる仕事をするのは初めてで、右も左も分からないまま過ぎてしまいました。毎日が勉強です。できる限り頑張りますので、よろしく願いいたします。

企画調整課 支援員 田中 澄子

**駒ヶ根日中支援課
支援員 堀 玉青**

GH「さんさん」、「やまぼうし」を兼務しています。日中で利用者さん達がどのように過ごしているか楽しみです。利用者さん達を深く知り、支援を楽しみたいと思っています。よろしく願いいたします。



皆で力を合わせ西駒郷を盛り上げるぞ!!

～令和2年度 採用・転入職員紹介～

**さくら支援課
支援員 丸山 恭平**

初めてのことが多い仕事で、わからないことだらけですが、精いっぱいやっていきたいです。外出や季節のイベントなどを、皆さんと一緒に楽しめたらと思います。
よろしく願いいたします。



千葉県九十九里浜生まれ。20年ほど前に木工の基礎を学ぶため伊那技術専門学校に入学しそのまま居座っています。椅子を作りたいと取組んでいますが、納得できるものは未だに出来ずにいます。気長にやっていきたいと思えます。指圧師でもあります。利用者支援を行うことで自分自身が変わっていくのを感じることに。



さくら支援課 支援員 伊藤 孝

**ひまわり支援課
支援員 宮下 優輝**

利用者の皆さんが安心して過ごせるように支援を精一杯頑張ります。また、少しでも楽しめるような活動も積極的に行なっていきます。
よろしく願いいたします。



利用者の方々の昼食支援を中心とした仕事ですが、自分の経験を生かす事ができてとてもやりがいを感じています。利用者の方々に寄り添った支援ができるように心を尽くしたいと思っています。

**駒ヶ根日中支援課
支援員 藤田 祐子**

縁ありまして、西駒郷にお世話になることになりました。年齢は60歳になりました。もう中年は卒業し、初老の間ですが、何事にも前向きに常に笑顔をモットーに頑張りますので、よろしく願いいたします。



**わーく西駒 支援員
伊藤 芳則**

医療、介護系の開発業務に40年従事。この度、縁あって西駒郷で仕事をさせていただくことになりました。

この縁を大切に西駒郷について、地域の方に知っていただくと思えます。

総務課 運転手
小町谷 正



駒ヶ根日中支援課
支援員 宮澤 清高

福祉現場での仕事は初めて。毎日が学びの連続です。利用者さんが、より豊かで充実した日中活動が送れます様、より一層頑張ってくださいるので宜しくお願い致します。

特技：蕎麦打ち。

趣味：音楽。駒ヶ根市在住 67才



伊那市に住んで7年、車のナンバーが「三河」のままなので、コロナ禍で肩身の狭い思いで日々を過ごしています。想いに寄り添いながら、暮らしの応援が出来ればと思います。よろしくお願ひします。

まつば支援課
支援員 柘植 健司

焼き物好きの68歳です。6月から日本で唯一のモペットに乗ることを趣味にしています。村内外を走り回ってスマホのマップに投稿します。見てください。絵や陶芸が好きなので、利用者さんと色々な事に挑戦して共に成長したいです。



駒ヶ根日中支援課
支援員 矢島 健二

西駒郷には花鳥風月のすべてがあり、野趣あふれる庭を掃いておりますと心が和みます。このような自然豊かな環境の中で小さな幸せをみにつつつ、皆さんへの後方支援ができればいいなと思います。

ひまわり支援課
ハウスキーパー 灰野 千絵



皆さんの仲間になりました
よろしくお願ひいたします

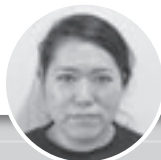


中野市出身。異動したばかりでまだ分からないことが多く、早く皆さんに迷惑をかけないようにやっていけるようにしたいと思っています。また、利用者さんが少しでも充実した1日を過ごせるよう支援していきたいと思っています。

ひまわり支援課 支援員
清野 克芳

初めてのお仕事でわからないことがたくさんありますが、頑張りたいと思います。皆さんが楽しくお仕事できるように支援して行きたいです。宜しくお願い致します。

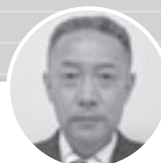
わーく宮田 支援員
伴野 加奈美



令和2年度に新しく西駒郷で働いている職員の皆さんです。

利用者の皆様と共に、活気あふれる西駒郷を創って参ります。

見かけたら気軽にお声を掛けてください。



わからない事だらけで、無力な自分ですが、職員、利用者、皆様が元気で明るく、そして楽しく毎日が過ごせますように、日々、努力していけたらと思います。

さくら支援 支援員 小田切 実



実行委員長挨拶

「コロナに負けるな! 笑顔の西駒郷!」今年も、新型コロナウイルスの流行により、にしこま祭の開催も危うい状況でしたが、毎年にしこま祭を楽しみにしている利用者の思いを第一に考え「どうしたら開催できるか」実行委員会で検討を重ねました。

開催にあたっては「感染対策」が大きな課題となり3密を避けるため、駒ヶ根支援事業部、宮田支援事業部の分散開催としました。その他対策として外来者の来場なし、模擬店の縮小、ステージ発表展示に替わる映像作品。

また、「記念に残る記憶に残る」打ち上げ花火を上げました。

にしこま祭当日は、心配されていた天候も回復し晴天の下、両会場ともに賑わい盛大に開催することができたと思います。利用者の楽しんでいる表情や姿が見られ、開催して良かったと感じています。来年以降も先の見えない状況ですが、継続して開催できることを願いたいと思います。



夜空の大輪

花火



強き七福神



いよいよ...



開ける!!

支援課催し



だ〜れだ?



いらな〜い



願いはひとつ



いずれも傑作です

作品